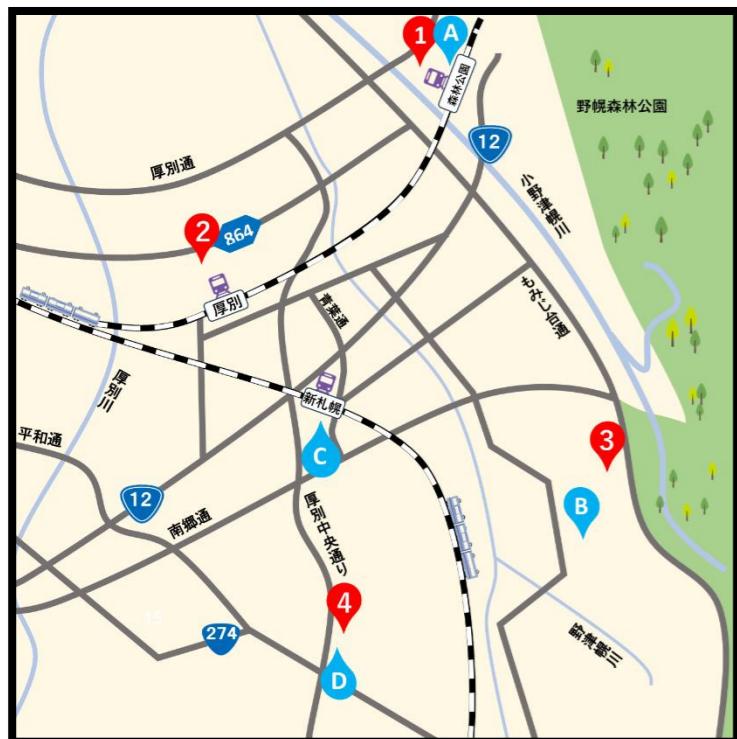


耳より情報

ご存じですか？厚別区の介護者・認知症支援の拠点！



厚別区では介護を行っている方が対象の**厚たまろう会**、物忘れがある方、認知症の方とその家族を対象にした**チームオレンジ活動拠点**が開催されています。

活動内容

厚たまろう会 →

介護者の方の
情報交換と交流

チームオレンジ 拠点

ボランティアと一緒に物
忘れ・認知症がある方
がやりたいことを行う場

詳しくは、地域包括支援センターまで

厚たまろう会

- 1 厚別区第1地域包括支援センター
(厚別北2条5丁目1-7)
- 2 茶の間 ふじわら
(厚別西2条5丁目付近)
- 3 サポーティもみじ台
(もみじ台北6丁目2-52)
- 4 厚別区第2地域包括支援センター
(厚別南5丁目1-10)

場所	1	2	3	4
日時	10/28 13:30~	12/23 13:30~	11/21 10:00~	10/15 13:30~

連絡先

- 1 2 3 A B → 厚別区第1地域包括支援センター(TEL:896-5077)
4 C D → 厚別区第2地域包括支援センター(TEL:375-0610)

チームオレンジ拠点

- A 厚別区第1地域包括支援センター
(厚別北2条5丁目1-7)
- B ホクノースーパー中央店 健康ステーション 会議室(もみじ台北7丁目1-2)
- C スターバックスコーヒー新さっぽろサンピアザ店(厚別中央2条5丁目7-2)
- D 厚別区第2地域包括支援センター
(厚別南5丁目1-10)

場所	A	B	C	D
日時	木曜日 13:30~	第1.3 月曜日 13:30~	第3 火曜日 10:00~	月曜日 13:30~

こんにちは！ケアマネジャーです！

厚別区内ケアマネジャーをシリーズで紹介していくコーナー『こんにちは！ケアマネジャーです！』の第9弾！今回は『居宅介護支援事業所 厚別園』管理者伊藤 真弓ケアマネジャーです。



◆ケアマネジャーとしての道～現場経験からの成長

福祉の世界に飛び込んだのは34歳の時。介護職として数年働いた後、ケアマネジャーの資格を取得。回復期リハ病棟、デイサービス、ヘルパーステーション、障がい福祉など多様な現場を経験し、ケアマネジャーとしては札幌市内ほぼ全ての区で勤務経験を積みました。多くの転職と現場経験を経て、書類の扱いや支援の考え方に対する疑問が少しずつ解消されてきました。転職も無駄ではなかった。いろんなやり方を知ることで視野が広がりました。

◆厚別に戻ってきた理由～地域への想いと縁

厚別区は思い出深く、景色や人の温かさに魅かれて、再びこの地域に戻ってきました。

◆ケアマネジャーとして大切にしていることは？

ケアマネジャーとして大切にしているのは、「待つ姿勢」です。利用者様やご家族の気持ちを尊重しながら、無理に結論を急がず、寄り添う支援を心がけています。押し付けないためにも、一人ひとりしっかりと信頼関係を築いて、希望を聞き取れるようにしています。押してもダメなら、待ってみる。それがその方にとって本当の答えになることもあります。

◆仕事への活力を教えてください！

現在は、各区の地域包括支援センターからの相談が多く、介護保険サービスを利用される方の増加に伴い、忙しさも増しています。その中でも、孫と過ごす時間の大切にしています。クロミちゃんグッズと一緒に買いに行くことや、孫の発表会を見に行くことなど、プライベートの楽しみも活力になっています。



認知症パネル展 ～認知症になっても厚ったかいまち厚別区～を開催します

場所 新さっぽろサンピアザ1階 光の広場

日時 令和7年9月9日(火)～10日(水)

内容

- 認知症に関するパネルの展示
- 認知症認定看護師や社会福祉士など、医療と福祉の専門職による相談会
- 脳活体操タイムや認知症カフェ体験もあります

ぜひお気軽にお越しください!!



↑昨年の認知症パネル展の様子